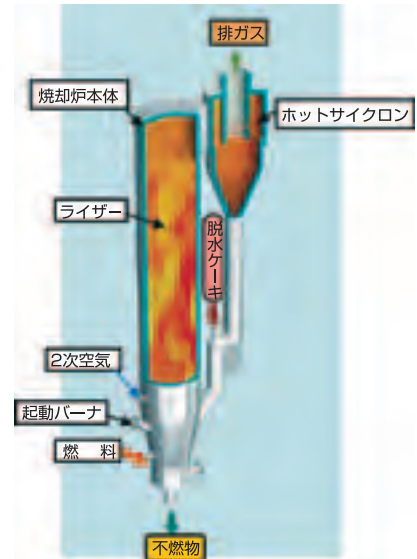


下水汚泥焼却の未来をかえる 「循環流動層焼却炉」

循環流動層焼却炉は、従来の気泡流動層炉に替わる次世代の下水汚泥焼却炉です。焼却炉本体とホットサイクロンで構成され、高速のガス流にともない高温の流動砂が焼却炉－サイクロン間を循環することにより、炉内を高温均一に維持できます。そのため、汚泥の性状変動への対応、し渣・沈砂との混焼に適しており、その他にも、省電力、コンパクト、クリーンな排ガス性状等の特長があります。



循環流動層焼却炉

新型粉体混合乾燥機 「C-CDB」

医薬品、食品のバルク製造工程で、GMP 対応機器として、良好な洗浄性、コンタミレスを特長とした容器回転型の混合乾燥機「CDB」が使用されています。この「CDB」をさらに進化させた新製品の「C-CDB」を開発し、販売を開始しました。とくに、新規の構造によりクリーンルームの縮小、クリーンルーム内でコンタミ発生源をなくすことができ、容器へのアクセスが容易で、作業性、安全性が向上しています。



C-CDB